

入院のご案内



目次

1 入院までの流れ	… P.2	7 入院費用のお支払い	… P.6
2 入院時に持参する物	… P.2	8 入院中のご相談	… P.7
3 病室と設備	… P.4	9 その他	… P.9
4 入院中の生活	… P.4	10 非常時の対応	… P.10
5 入院中のお願い	… P.5	11 院内施設・サービスのご案内	… P.11
6 退院の手続き	… P.6		



日本赤十字社

秋田赤十字病院

〒010-1495 秋田市上北手猿田字苗代沢222番地1
TEL.018-829-5000 FAX.018-829-5255
<http://www.akita-med.jrc.or.jp>

入院される患者さん、ご家族の方々へ

これからの入院生活でわからないことがありましたら、職員へ遠慮なくお尋ねください。慣れない入院生活に、心配や不安もおありでしょうが、「来て安心」・「受けて満足」・「確かな信頼」が得られますよう、真心こめて支援します。

患者さんの安全を守るためのお願い

安全確認のため、お名前と生年月日をお答えください。患者間違いを防ぐため様々な場面で何度もお名前と生年月日を伺いますので、ご協力をお願いします。

また、疑問に感じたことは、その場で声に出して職員にお尋ねください。

1. リストバンドの装着

患者さんがご本人であることを確認するために、ご了承を得た上でリストバンドをつけていただきます。リストバンドには患者さんのお名前と生年月日が記載されていますので、装着時には、再度ご自身でご確認ください。

お薬を渡す時、点滴や輸血をする時、手術を受ける時、検査・採血をする時、配膳をする時などに確認しています。職員と一緒に安全の確認にご協力ください。

2. 薬（サプリメント・健康食品・自己注射のインスリンなども含む）・アレルギーの確認

服用中のお薬をお持ちください。お薬手帳や薬の説明書もありましたら、併せてお願いします。

3. 転倒・転落の防止

患者さんの病状や状態など様々な要因によって、転倒・転落の危険が生じます。特に履き物が転倒の要因になることがありますので、入院中は、かかとを覆う履き物の使用をお願いします。（院内のアメニティ窓口や売店で転倒予防シューズの貸し出しと販売を行っています）

また、転落防止のため、病室移動、薬剤使用、離床センサーの設置など必要に応じた対策を行います。危険が予測される場合はご家族に付き添いをお願いする場合があります。（病室にあるテレビの無料チャンネルで入院中の転倒転落予防 DVD「転ぶはずがないと思っているあなたへ」を放映しておりますのでご視聴ください）

4. 感染の予防

院内には高齢の方や乳幼児など免疫力の弱い方が大勢おりますので、手指消毒とマスクの着用にご協力ください。

院内感染防止のためのお願い

- ・身内、幼稚園、保育園、学校、職場などに感染を疑わせる症状（熱、下痢、嘔吐、発疹など）がある方がいた場合は、その旨を必ず看護師にお伝えください。
- ・食事前とトイレの後は、石鹸を使って手を洗ってください。また、検査や外出で病室を出るときと戻った後は手指消毒をしてください。

5. 暴言・暴力への対応

ほかの患者さんや職員に対する暴言、暴力、わいせつ行為、その他迷惑行為があった場合は、診察のお断り、警察への通報、院外への退去、退院をしていただくことがあります。

1 入院までの流れ

入院予約・説明

入院の予定日が決まり次第、入院について説明しますので1階入院受付へお越しください。初めて入院される方や手術を受けられる方は、入院説明担当の看護師からも説明します。

入院受付 平日 8:30～17:00

看護師在室時間 平日 9:30～14:00

準備

「入院時に必要なもの」の準備と「持ち込み・使用禁止」の確認をお願いします。

また、長期の入院予定の方や手術目的で入院する方は、医療費が高額となる場合があります。入院前に支払額を軽減できる限度額適用認定証などの取得手続きが必要になる場合がございます。

→ 限度額適用認定証の詳細は6ページへ

入院前日

入院受付担当よりお昼頃に電話連絡します。

→ (例)「〇時に△階□病棟に直接お越しください」

※入院前日が休日(土日・祝日)の場合には、その前の平日になります。

入院当日

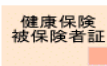
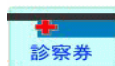
指定時刻に入院する病棟又は指定された場所へ「入院時に必要なもの」を持ってお越しください。

※交通事故や工作中的の負傷で入院の場合は、必ず入院受付又はお近くの職員へお申し出ください。

駐車場ご利用の注意点

- ① 入院期間中、自家用車を駐車することはお断りします。ご家族の送迎又は公共交通機関のご利用をお願いします。
- ② やむを得ず、患者さん自ら自家用車で来院し、緊急入院となってしまった場合は必ず「駐車した場所、車種、ナンバー」を病棟看護師にお伝えください。ご家族などに連絡の上、お車を引き取っていただいています。
- ③ 駐車場内での事故・トラブルなどに関して、当院は一切の責任を負いかねます。

2 入院時に持参する物



<入院時に必要なもの(必要最小限の日用品など)>

医療費支払いに必要なもの	入院手続き書類
☐ 診察券 ☐ 健康保険被保険者証 ☐ 限度額適用認定証(該当者のみ) ☐ 各種医療証 (高齢受給者証、公費医療受給者証、福祉医療費受給者証、など(該当者のみ))	☐ 入院申込書 ☐ 特別個室利用申込書(該当者のみ) ☐ 退院証明書(該当者のみ) ☐ 療養の給付と直接関係のないサービス一覧表 ☐ その他 指定された書類 ※書類一式は入院当日に病棟看護師へ提出してください。

日用品、その他持ち物（私物をご自身で管理をお願いします）	
☐ 服用中のお薬 ☐ お薬手帳(当院・他院を問わず) ☐ 義歯、眼鏡、補聴器などの保管ケース ☐ 履き物(かかとを覆うもの) ※スリッパ・サンダルは禁止です ☐ 羽織るもの ☐ 下着 ☐ ゴミ箱又はゴミ袋 ☐ ボールペン ☐ その他 指定された日用品	○寝巻(パジャマなど)、肌着(綿製シャツ) ○洗面用具(歯ブラシなど) ○プラスチック製コップ ○ティッシュペーパー ○タオル類(小・大など) ※上記の○は専門業者が提供する「アメニティセット」でレンタルが可能です（別料金）。衛生上の理由から、「アメニティセット」をお勧めすることがあります。

- ・病院食提供のため、はし、スプーンなどは毎食提供します。
- ・各階のデイルームに給茶器（お茶、お湯、冷水）を設置しています。ご自身のコップでご自由にお飲みください。
- ・小児患者用パジャマ（130cm サイズまで）は、別途病棟看護師にご相談ください。
- ・お手洗いに便座クリーナー、ペーパータオルの設置はありません。各自必要に応じてお持ちください。
- ・ひげそりなど行う際は、電気シェーバーを使用するようお願いします。
- ・ご自身の日用品には、可能な限りお名前を記載してください。

<持ち込み、使用や行為を禁止するもの>

 酒などのアルコール飲料、危険ドラッグなど	 ライター・煙草(電子タバコ含む) 敷地内全面禁煙	 刃物(カッター、はさみ、カミソリ含む)	 カイロ、電気毛布など	 引火物(ベンジンなど)
 生花、鉢植え	 動物、ペット	 楽器などの音の出るもの	 ジェルネイル、マニキュアなど	 写真・動画の撮影、録音
 認可外セールス・宗教勧誘	 暴言 暴力	 セクハラ、迷惑行為など	 大声・大人数・長時間の面会(4床室は原則面会不可)	 金品のお気遣い

<貴重品、現金などの管理>

- ・貴重品や現金は、お預かりできません。入院中は持ち込まないことをお勧めします。
- ・やむを得ない場合は、床頭台の鍵付き引出をご利用ください。
- ・当院では紛失・盗難の責任を負いかねます。

3 病室と設備

<個室について>

- ・入院中に個室へ変更を希望する場合は、病棟看護師までご相談ください。
- ・病床管理上、ご希望に沿うことができない場合や部屋移動をお願いする場合があります。

<プリペイドカードについて>

- ・テレビ、冷蔵庫、病棟内共用のランドリー機器（洗濯や乾燥）は、プリペイドカード式です（1,000 円/枚）。利用時間などについては次の表をご覧ください。

設備名		利用時間	利用料金
テレビ		6:00~21:00	50 円/1 時間
冷蔵庫		24 時間利用可能	100 円/24 時間
ランドリー	洗濯（洗剤あり）+ 乾燥	7:00~20:00	300 円
	洗濯（洗剤なし）+ 乾燥		200 円
	乾燥のみ（30 分）		100 円

プリペイドカードの購入・精算(残額返金)

購入：各病棟デイルーム内

精算：1 階入院受付前又は 1 階自動販売機コーナーに設置している機器

4 入院中の生活

※入院中は主治医や看護師の指示をお守りください。

<入院中の生活>

一般病棟での生活の目安(集中治療が必要な方を除く)

6:00	テレビ視聴可（4床室イヤホン）	18:00	夕食（一部の病棟は 17:00）
7:00	洗濯・衣類乾燥（ランドリー）可	20:00	ランドリー不可
7:30	朝食	21:00	病棟内消灯、テレビ視聴不可
12:00	昼食	22:00	ベッドランプ消灯

- ・外泊・外出は、主治医の許可と手続きが必要となりますのでお申し出ください。
- ・プライバシー保護のため病室にお名前を表示しておりません。希望する場合はお申し出ください。
- ・ベッド周囲のカーテンの開閉は、患者さんの裁量でお願いします。

<食事>

- ・一般食は病態に応じて提供しています。全量摂取により、治療効果を高めると期待されます。
- ・アレルギー、服薬、病状により食べられない食品は、主治医又は看護師に必ずお知らせください。
- ・普通食（週2回(火曜・水曜)の昼食時と夕食時は2種類から1選択可）と治療食があります。
- ・病状によって食事制限があるため、病院食以外の食べ物や差し入れについては主治医又は看護師にご相談ください。
- ・食事の運搬に保温車を用いていることから、お盆の上の食器配置が一般と異なります。
- ・食器は病院の備品です。食後は必ず返却してください。

<電話連絡や通信などの通信デバイスの利用について>

 スマホ、携帯電話など	病棟内	4床室	個室	デイルーム	談話コーナー	電話コーナー	3階 HCU ICU GCU NICU 7階 HCUは 使用不可
	通話	×	○ ※7:00~ 21:00	○	○ ※7:00~ 21:00	○ ※7:00~ 21:00	
通信		○	○	○	○	○	

- ・スマートフォン、携帯電話、タブレット型端末、モバイルPC、Wi-Fiルーターなどの電波を発する電子機器は、医療機器（人工呼吸器、ペースメーカー、輸液ポンプ、生体情報モニターなど）を誤作動させるおそれがあるため、医療機器の周辺（およそ1m以内）で使用できません。医療機器を使用している場合、入院中の患者さんや面会者などは電波を発しないモードに切り替えるか、電源をオフにしてください。
- ・通話はデイルームと個室のみ利用可能です。4床室は通話不可です。通話される場合は、入院中のほかの患者さんへの配慮のため、指定場所・時間内でのご利用をお願いします。
- ・当院に一般用Wi-Fi設備はありません。

<敷地内全面禁煙>

- ・療養環境の向上と健康増進のため、駐車場も含めて全面禁煙となっております。

5 入院中のお願い

<入院中の他医療機関の受診について>

- ・原則、入院中は他医療機関を受診することはできません。
- 他医療機関で処方された薬がなくなった場合や診療予約日の受診などは、必ず主治医又は看護師へお知らせください。主治医が当院では診療できないと判断した場合に他医療機関の受診を検討しますが、事前に受診先の医療機関と当院で診療費の調整を行う必要がありますので、必ずご相談ください。
- ※ご家族がお薬をもらいに行くこともできません。
- ※歯科受診は可能です。主治医又は看護師にお申し出ください。

<医療従事者を目指す学生実習の受け入れについて>

- ・当院では、次世代の医療従事者養成の役割も担っており、医師、助産師、看護師、救急救命士、理学療法士などを目指す学生の実習を行っています。適切な指導の下で実習を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

<患者さんから職員に伝えていただきたいこと>

- ・検査、手術などで病室から離れる場合やご家族が病室を離れる際は、病棟看護師などの職員にその旨お知らせください。

<患者さんやご家族などからの疑問の発信>

- ・医療行為が行われる前に疑問に思ったことは、そのままにせず、すぐに職員にお尋ねください。お気づきの点やお困りごとについても遠慮なく、ご相談ください。

6 退院の手続き

<退院許可について>

- ・退院日は、主治医が退院を許可した日以降となります。病棟看護師にご希望の退院日時（原則、午前中）をお知らせください。
- ・当院は、三次救急医療を担う医療機関であり、地域の医療機関と連携して入院を中心とした急性期治療を行っています。症状が安定した場合には早めにご自宅での療養や転院・施設への入所をお願いしています。退院先については、主治医や病棟看護師、患者支援センターへご相談ください。

7 入院費用のお支払い

<保険証などについて>

- ・毎月1回保険証を確認します。入院中に保険証、受給者証などの変更や更新がありましたら、必ず入院受付へご提示ください。平日日中に新患受付でマイナ保険証を使用できます。
- ・保険証のご提示が確認できない場合、保険扱いが出来ないこと（全額自己負担）もあります。

高額療養費制度、限度額適用認定・標準負担額減額認定証について

★入院申込書の高額療養費欄で同意しない場合は、ご自身で加入保険者へ以下の手続きを行ってください。なお、同意する場合でも種々の理由により、手続きが必要になることがあります。

入院前又は入院中に、加入している健康保険窓口へ「医療費の限度額適用を受けたい」と申請（代理申請可）し、交付された受給者証を入院受付へご提示ください。窓口負担を限度額まで（食事代、日用品レンタル料金、文書料・個室ベッド代などの療養の給付と関係のないものを除く）にすることができます（高額療養費制度）。限度額は、年齢や所得に応じて異なりますので、各保険者にお問い合わせください。

また、申請受付月より、前の月の限度額適用認定証の申請はできません。

手続きいただく方（健康保険窓口へ申請が必要）
・ 69 歳以下（市町村単独事業の福祉医療制度利用者も含む） ・ 70 歳以上で次のいずれか 住民税非課税、現役並み I・II（年収約 370 万円～約 1,160 万円）
健康保険窓口
・ 被保険者証の表面にある「保険者名」で異なります。 全国健康保険協会〇〇支部：当該支部 〇〇保険（共済）組合など：職場の人事労務担当など 〇〇県広域～、〇〇市など：お住まいの市区町村の役所・役場

70 歳以上で上の表に当てはまらない方は、「高齢受給者証」や「後期高齢者医療被保険者証」を提示することで限度額までの負担となります。

<食事費用>

- ・食事は1食460円です。
- ・住民税非課税の方は、減額措置の対象となる場合があります。

<お支払い>

- ・入院費用の請求書を受け取りましたら、1階の支払い窓口又は自動精算機（支払窓口前）でお支払いください。

入院費用の請求書のお渡し方法

	平日退院	休日退院	前月より継続入院
請求書のお渡し方法	退院時に病棟でお渡し	後日郵送	前月分を病棟でお渡し (毎月10日以降)

- ・退院が当日決まった場合などには、請求書の発行まで時間を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・領収書は、高額療養費の払い戻しや所得税の医療費控除などに必要となる場合がありますので、大切に保管してください。領収書の再発行はできません。
- ・請求に応じずお支払いがない場合は、法律事務所に債権管理を委託し、対応することがありますので、あらかじめご了承ください。

お支払い時間・方法

	対応時間	クレジットカード
支払窓口	8:30~17:00 (平日のみ)	一括払い・分割払い (サイン又は暗証番号入力)
自動精算機	8:30~16:30 (平日のみ)	一括払いのみ (暗証番号入力のみ)

※創立記念日7/1、年末年始12/29~1/3を除く。

<利用可能なクレジットカード>

VISA	AMERICAN EXPRESS (アメリカン・エクスプレス)
MASTERCARD (マスターカード)	DC (ダイヤモンドクレジット)
JCB	NICOS

<振込>

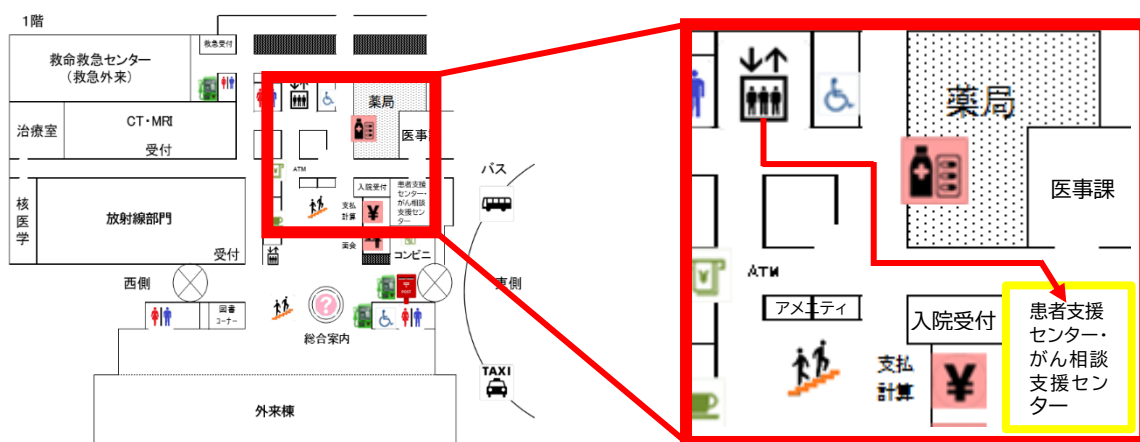
- ・振込でのお支払いが可能です。振込を希望される場合は、医事課入院係までお申し出ください。

8 入院中のご相談

<患者支援センター・がん相談支援センター>

患者さんやご家族からのご相談を患者支援センターで伺っています。医師や看護師、医療ソーシャルワーカーなど多職種で対応しています。内容は秘密厳守します。ご相談の料金は無料です。

相談窓口：1階 患者支援センター（薬局と入院受付の間の通路をお通りください）
 対応時間 平日 8:30～17:00



（１）相談室（医療ソーシャルワーカーが対応します）

- ・医療費など経済的な問題
- ・社会福祉制度に関すること
- ・退院に関すること（在宅介護、病院や施設に関する情報提供）
- ・介護保険に関すること
- ・その他お困りのことやお知りになりたいこと

（２）がん相談支援センター（がん専門相談員が対応します）

患者さん・ご家族・地域の方々のがんに関する様々な不安や疑問について、問題解決のため支援します。

- ・検査・治療・副作用（治療や副作用について知りたい、セカンドオピニオンを受けたい）
- ・療養生活の過ごし方（副作用や合併症と上手に付き合いたい、自宅で過ごしたい）
- ・患者さんやご家族の心のこと（気持ちが落ちこんでつらい、思いをきいてもらいたい）
- ・医療者とのコミュニケーション（医療者とうまく話せない、何を聞いてよいかわからない）
- ・社会との関わり（仕事を続けながら治療はできるか、病気のことを職場にどう話そうか）

（３）退院支援・調整

可能な限り患者さんの自立を目指しながら、院内多職種、地域の医療・介護従事者と連携し、希望に沿った退院後の療養環境を支援します。

- ・患者さん、ご家族の方との面談
- ・退院後、必要と考える医療処置・看護・介護についての調整
- ・患者さん、ご家族の方への生活・医療機器取り扱いなどの指導
- ・在宅療養相談に向けての対応と調整

(4) 訪問看護

看護師がお宅に伺い、患者さん、ご家族が安心して療養生活をお過ごしいただくよう支援します。

- ・健康相談（血圧、体温、脈拍、病状の観察）
- ・日常生活の援助（清潔、食事、排泄などに関するケア）
- ・主治医の指示による医療処置、管理
- ・介護相談

(5) 緩和ケア

患者さん、ご家族が抱えているあらゆる苦痛を緩和し、生活の質（QOL）を改善できるよう支援します。

- ・体のつらい症状（痛い、だるい、吐き気、食欲がないなど）
- ・心のつらい症状（眠れない、不安）
- ・ご家族の抱える悩みや、社会生活を含めた様々な問題

必要に応じて、緩和ケアチーム（構成員：医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー・公認心理師・リハビリテーション専門職・管理栄養士）が主治医や看護師と協力して対応します。

(6) 皮膚排泄ケアの相談

日常生活でお悩みをお持ちの方はご相談ください。専門の看護師が対応します。

人工肛門・人工膀胱（ストーマ）に関する相談

- ・人工肛門・人工膀胱（ストーマ）の周りの皮膚がただれる、痛みがある
- ・尿や便が漏れて、困っている
- ・違う装具も使ってみたい、最新の装具を知りたい
- ・誰にも相談していない

褥瘡（床ずれ）に関する相談

- ・なかなか治らない傷をどうしたら良いか
- ・予防の方法を知りたい
- ・毎日の処置に悩んでいる

<ご意見やご要望について>

- ・直接ご意見やご要望をくださる場合は、1階患者支援センターをご利用ください。各階デイルーム内又は1階総合案内付近にある「ご意見箱」でも受け付けています。

9 その他

<病状説明>

- ・病状説明を希望される場合は、病棟看護師にお申し出ください。

<セカンドオピニオン>

- ・セカンドオピニオンを受けたい方は、主治医にお申し出ください。

<診断書の発行>

診断書の種類	申請方法
生命保険診断書	各科外来受付（平日 8:30～16:30 申込書あり）
その他診断書（職場・学校関係など）	入院中に病棟看護師にお申し出ください

- ・依頼される際は診断書様式の原本をご提出ください。
- ・生命保険の診断書は退院日が決定してから、各科外来受付に原本をご提出ください。
- ・診断書の発行には日にちを要しますので、あらかじめご了承ください。

<院内ボランティアについて>

- ・院内ボランティアが活動しています。お気軽にお声かけください。院内ボランティアは、赤十字マーク付きのピンク又はブルーのエプロンを着用しています。
- ・ボランティアの活動内容は、外来診察の手続きや案内、外来図書コーナーの整理、移動図書、院内アートの取り替え、車椅子の点検などです。

10 非常時の対応



避難口案内

- ・避難経路を各病室に掲示していますので、必ずご確認ください。
- ・災害・非常時には、エレベーターを使用しないでください。また、避難途中で単独で病室へ戻るなどの行動はお止めください。
- ・館内放送や職員の指示・誘導に従って冷静に行動してください。

MEMO

11 院内施設・サービスのご案内

院内施設・サービス	場所	営業時間・その他	
		平日 (月～金曜日)	土・日曜日、祝日、 創立記念日 7/1、 年末年始 12/29～1/3
コンビニエンスストア セブン・イレブン秋田赤十字病院店	1 階	7:00～20:00	7:00～20:00
スタンドカフェ ナガハマコーヒー秋田赤十字病院店	1 階	8:00～16:00	休 業
あきたマルシェ（雑貨・食料品）	1 階	9:30～15:00	休 業
A T Mコーナー 秋田銀行	1 階	9:00～18:00	土曜日 9:00～17:00 日・祝日 休業
レストラン (ラストオーダー：営業終了 30 分前)	2 階	11:00～15:00	休 業
理容室	2 階	8:30～16:00	土曜日 8:30～14:30 日・祝日 休業
美容室	2 階	8:30～16:00	土曜日 8:30～13:00 日・祝日 休業
郵便ポスト（集配時間）	1 階	13:00 ごろ	土曜日 13:00 ごろ 日・祝日 11:00 ごろ
自動販売機コーナー	1 階	飲料・食品	
自動販売機コーナー（飲料）	2 階～7 階	飲料	
公衆電話	1 階	1 階の電話コーナーにあります。	
テレビ・冷蔵庫	3 階～7 階	各ベッドの床頭台に備え付けてあります。 テレビ使用時間 6:00～21:00	
ランドリー	3 階～7 階	各階の洗濯・乾燥室にあります。 ランドリー使用時間 7:00～20:00	
プリペイドカード販売機	3 階～7 階	各階デイルームにあります。	
プリペイドカード精算機	1 階	自動販売機コーナー及び入院受付の向かいにあります。	

※営業日、時間は随時変更になります。

編集担当：医事課

改定年月日：2023.7.20